

見やすく！分かりやすく！充実した農業・農村の情報を届けます

全国農業新聞を読もう!!

紙面徹底解説 パンフレット

2023年度版

**「見やすい」
「分かりやすい」**

紙面を追求して
週1回発行しています！

全国農業新聞とは

全国農業新聞は、農業委員会ネットワークが発行する農業専門紙です。1952（昭和27）年に創刊し、2022年に70周年を迎えました。

1週間の農政の動きや現場で役立つ栽培技術・流通の情報、魅力的な農家の取り組みなどを幅広く伝え、担い手の皆様の経営発展に役立つ新聞として高く評価いただいております。

常に、より「見やすい」「分かりやすい」新聞を目指して編集・発行しています。ぜひ1度手に取っていただき、情報収集のツールとして全国農業新聞をご購読いただければ幸いです。



一般社団法人全国農業会議所

◆発行日／毎週金曜日

◆購読料／新聞本紙＝月額700円（税込）※新聞本紙はもちろん電子新聞も閲覧可能
電子新聞＝月額500円（税込）※電子新聞のみの閲覧

見本紙のご用命、購読のお申し込み、ご相談は、お近くの市町村農業委員会、都道府県農業会議、全国農業新聞ホームページからのお問い合わせやメール等でも受け付けています。

電子新聞のお申し込みは、全国農業新聞ホームページで受け付けています。

メールアドレス ● gyoumu@nca.or.jp



ホームページアドレス ●

<https://www.nca.or.jp/shinbun/>

QRコードはこちら

新

間本紙を購読されている方は、電子版も無料で見ることができます！毎号第1面の右下に載るパスワードを専用サイトで入力すればスマートフォンやパソコンから閲覧できる仕組みです。詳しくはHPへ！

ここがポイント！全国農業新聞

紙面の内容、特徴

1 面	●経済・経営・農地・地域社会問題等、毎週様々なテーマをお伝えします。 週替わりのコラム、特集企画 等 ➡ p 2 へ
2 面 3 面	●農政ニュースをまとめて掲載。忙しくても1週間の動きがすぐ分かります。 ●その時々話題の農政や農業用語、技術を分かりやすく解説します。 ●第一線で活躍する農業者にスポットを当てて紹介します。 ➡ p 3 へ
経営 流通 技術面 地域 くらし面 (4～6面)	●経営に役立つ管理方法や最新技術、話題の商品、先進農家の取り組みなど、農業経営に役立つヒントが盛りだくさんです。 ●2週・4週は、見開きのワイド面。「より読みやすく」を追求しています。 【4面】経営・販売や労務管理、農村女性の活躍のQ & Aコーナー（週替わり）、新しい技術や商品の紹介 等 【5面】経営に役立つ実務情報を載せます。市況（2週）、マーケット情報（4週） 等 ●地域活性化に関する現地事例を紹介します。 【6面】園芸講座（2週・4週）、食生活や農家生活のヒント 等 ➡ p 4、5 へ
農業委員会 ネットワーク 通信面 (7面)	●全国の農業委員会の特徴的・先進的活動、活躍を毎週お知らせ。農業委員会活動の参考資料として、<u>農業委員・推進委員必読</u>のページです。 ●農地や農家生活の法律相談、農業者年金等、情報提供活動に欠かせない情報が満載。 ●有害鳥獣対策のヒントとなる取り組みを連載。 ➡ p 6 へ
地方面 (8面)	●地方ごとの頑張る農業者の記事、農業委員会活動、イベント情報等を掲載。 全国紙ですが地域の話題にも強い！身近な方の頑張りが伝わることで地域農業の活力に繋がります。 ➡ p 7 へ



2面の特徴

◆ここだけ読めば1週間の農政の動きが分かる！

農業者はもちろんのこと、農政の動きを把握している必要がある農業委員会をはじめとする農業関係機関の皆様にもおすすめです。

見逃しがちな公募事業情報も発信します。

▶人ひと…最先端で活躍する農業人にインタビュー

▶ハニワの農地あっせん日記…ジャーナリストの榊田みどり氏が監修。農業委員会の様々なエピソードを女性委員のハニワさんがマンガで伝えます。

3面の特徴

解説に重点を置いた面です。専門家による時事解説や、話題の用語や法律改正、新技術など、農業者に詳しく知っていただきたい内容を農家目線で分かりやすく紹介します。

トップの2大注目コーナー

▶なんでも聞いちゃえアグリの話（3週に掲載）

いまさら聞けない〇〇って何？を対話形式でやさしく解説。新任委員さんや学生さんにもおすすめです。

<過去の解説記事一例>

- ・肥料価格高騰で経営にダメージ
穀物需要増、燃料価格上昇、中国の輸出検査厳格化
- ・みどりの食料システム方が施行
化学農薬・肥料の低減と有機農業の推進へ
- ・高騰する農業生産資材
肥料、飼料、光熱動力、建築資材 いずれも上昇傾向
- ・今年の春・夏が暑かったのはなぜ？
上層と地表の高気圧が記録的に強まった+温暖化傾向

▶アグリとサイエンス（4週に掲載）

目で見て分かりやすい！最新農業技術を紹介。4コマ漫画や豊富な写真で解説します。



1面お天気クイズの答え 約50% 雨の日と曇りの日の割合が、晴れの日よりも高くなっています。

耕一

いなかに住む瑞穂の伯父（50歳）。市の農業委員でもある

瑞穂

都内の普通科高校1年生（16歳）。社会科が得意で好奇心おう盛

私たちと一緒に農業をより深く、楽しく勉強しましょう!!

2023年4月28日号
「土壌病害診断AIアプリを開発」より

現場の生の声がわかる

▶農人伝…農政ジャーナリスト榊田みどり氏の構成による農業関係者の生きざまを集中連載

▶つれづれ農日記…農業者の生の声をじかに感じる！リレー執筆

1週

「循環進展無窮也」
(農)新利根協同農学塾農場 代表
茨城県 上野 裕

2週

「畑と心の四季」
うちやま農園
北海道 内山 佳奈

3週

「地域の嬉しい食をつくる」
(株)福田農場 取締役
60年続く観光農園3代目
熊本県 福田 浩樹

4週

「女ひとり米農家になる記録」
NPO法人百菜劇場 代表
滋賀県 廣部 里美

最新の技術や農業機械、
先進農家の取り組みを紹介

**認定農業者
応援宣言！**



農業経営でお困りのことはありませんか？
疑問のあれこれを分かりやすいQ&A形式で解説し、解決
に導きます

人材育成相談
Q & A

愛知・大口町
服部農園(有)
米農家の女将
服部都史子

農村起業相談
Q & A

women farmers japan (株)
代表取締役 佐藤可奈子

経営改善相談
Q & A

橋本 英介

販売促進相談
Q & A

代表取締役社長 平田真一



1 週

2週

31

4 週

乾
採取量と乳量 慣行と遜色なし

販売促進相談
Q & A

発信をしたいが、時間がとれない

中市(下町)の
創業者・森岡ま
さ子さんの言葉
です。森岡さん
はこのユースホテ
ルを経営しなが
ら、ご主人の原爆症
のやる気がでる「すく済む」
が正解のようです。みなさん
も防除や草刈りが面倒くさい
と思いながらも、始めてみる
とあれよあれよと終わってし
まった経験はあるでしょう。

[illegible]

緑肥の始め方とアレロパシー

昨年2月に始まった口が藤に似た花が咲く。

① 東京農工大学
名誉教授
藤井 義晴
ヘアリーベッチ研究で
二つ大きな発見をした。
り、土壌に残留しない
ところが、ヘアリーベ
ッチを数年栽培した畑で
は病害虫が減り、作物や
果樹の品質が向上し、収
量も増える。と農家から聞

[illegible]

シアナミドとオカラミンの発見

新築から築年の加工・流通を問わず、産地（例：神奈川県）を問わず、は、飼養環境によって飼料作付・子牛用トモコシを主とする原料の国産化を進めていく。

国産は輸入飼料価格高騰と米の増産から、2012年に子牛用トモコシを目標とし、生産目標を、飼養環境によって国産化へのチャレンジを進め、2年以内に約15%の取引量を見込。

国産原料の生産性を高める取り組みとして、食料自給率向上への貢献、飼養環境による飼料生産性の向上、持続可能な農業の構築、耕作放棄地の活用による農地の生産性向上が期待できるとする。

飼料の肥育後処理で飼料構成比の約1割に相当する飼養環境を国産原料の割合で替えていく計画だ。

トモコシは飼料用トモコシ増産するだけでなく、畜産全体ではなく子牛として活用する。

話足
耕畜連携で子実用トウモロコシ生産

新品種

最新機種（茨城県つくば市）は朝日アリアナ（東京都豊島区）と、短日照品種と株元果実が優れ、食味のよいボチヤの新品種「豊朝交1号」（宮城）を共同で育成した。

節と節との間が短く、株元に70センチ近までの首果位置が安定する。つるの誘引など整枝作業をしなくても収穫適期の果実を見つけやすいことから、管理や収穫作業時の軽労化が可能だ。

果肉は濃い黄色で厚い。粉質系で、加熱調理後もボチヤのように食感になる。

国産カボチャの果実は食品加工業者から安定供給が求られていて、全国で栽培できる品種の必要性が増している。

気象条件にかかわらず株元果実が安定して、幅広い地域で栽培できる。種子は「栗のつぼみ」の、商品の名で販出する。

本ハム
新球場
A I D
クボタ
ピーク
X 900」
ほど、
ンター
ピーク
。同社
インメ



、農業
相手に
資運搬

話題

日ハム新球場にリリーフカー贈る

プロ野球チーム・北海道日本ハムファイターズが本拠地とするエスコンフィールドHOKKO（北海道北広島市）で、札幌（大阪市）のユーティリティ（多目的四輪車）RTV7が利用される。クボタはこの機材ファインダーズスポーツとエディメントにユーティリティ2台を贈呈した（写真）。は、野球場というエンターテインメント空間を通じて農業の魅力を発信する契機にしたいという。



ユーティリティビークルは、牧畜・園芸といった自然をたふすフィールドで、移動や物などに利用する。

新球場で試合途中に投手がる際、投球練習場からマウンド近くまでリリーフカーとして活用される。2人乗り、21.9馬力（最高時速40.4

各メーカーなどで開発された新技術・新品種や新発売の農業機械、資材をご紹介します。

マーケティングや農業技術、税金等経営に役立つハウツー情報を連載形式で解説します。

経営に役立つヒントがたくさん

2週・4週は見開きのワイド面でお送りします。
レイアウトを新聞の枠にとらわれない斬新な形に挑戦し、今まで以上に読みやすい紙面を目指します。

5面はここに注目

◆2週、4週共通

農老若男女問わず農業者の皆様注目!

経営に役立つ管理方法や技術、話題の商品や注目技術など経営に役立つ実務情報が盛りだくさん。

◆2週は市況に特化!

野菜
東京

野菜
大阪

果物

食肉
鶏卵

市況はここでチェック!

東京、大阪市場を巡るトピックや果物、食肉鶏卵の市況をご紹介します。



◆4週はマーケット情報に特化!

…農産物流通・販売の専門家が解説します。

青果物流通最前線

流通ジャーナリスト 小林 彰一

国産野菜の話題と動きを解説

マーケティングアイ

マーケティングプロデューサー 平岡 豊

地域における直売所や商品づくりを解説

スーパーの食品流通

流通ライター 渡辺 米英

スーパーの農産物流通の話題・解説

米取引概況

(株)米穀データバンク 佐藤 隆志

米の価格や流通状況など徹底解説

6面はここに注目



園芸講座

分かりやすい
イラスト付き!

図1 大玉トマトの品種

①桃太郎



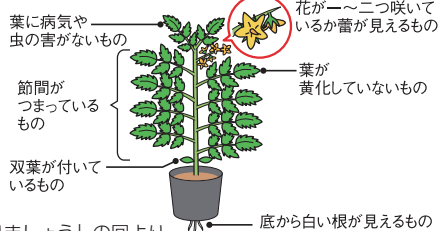
②麗夏



2023年4月28日号

「大きいトマト (1) - 今年はずいぶん作りました」の回より

図2 苗選び(良い苗の基準)



人気
記事

TVでも大人気、藤田智教授の解説により、野菜づくりのコツを学べます。

新規就農者の皆様、新しい作物の栽培に挑戦される皆様を応援します!

現場から考える経営継承

いずれ訪れる「代替わり」。
その際に必要になる手続きについて
解説します。(2週に掲載)

列島
最前線

農家や住民が地域活性化を目指す取り組み事例をご紹介します。

食
べて
健康

健康に過ごすためには正しい食生活
が重要です。発酵食など、「健康」につ
ながる食べ方をご紹介します。(4週に
掲載)

読者
プレゼント

月に2回、各地から集まる美味しい
ごちそうをプレゼント!!

地域の農業・食がぐっと身近に

全国紙かつ**地域の話**にも強い新聞です

＜地元のこんな情報が手に入ります＞

●特徴的な経営を行う経営体

●イベント情報

⇒地元だから視察に行きやすい、イベントに参加しやすい！

●頑張る新規就農者、活躍する若手、女性農業者のご紹介

⇒ご近所さんが、直売所で手に取った商品の生産者が、身近なあの人が載っているかも…

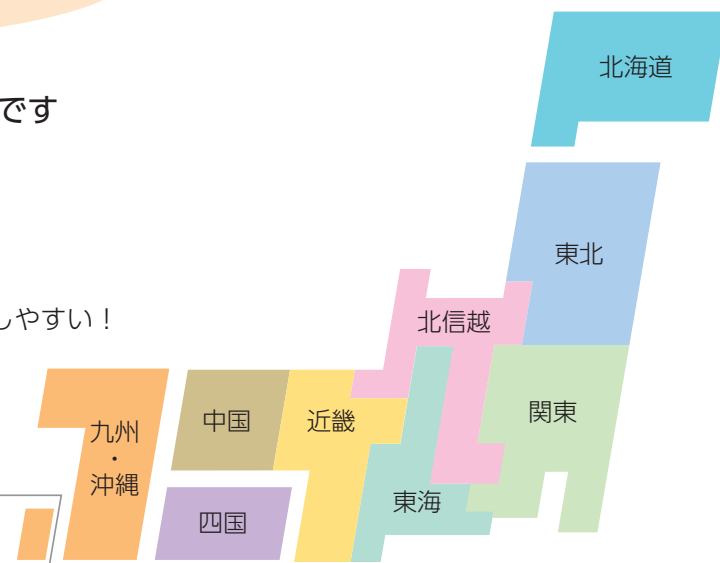
●特産品や新商品

⇒知らなかった地元の隠れた名物が見つかるかも！

週ごと、地域ごとにお届けする版が変わります。

※下記表は目安です。月ごとに変動する場合がございます

※地方総合版とは、ブロックに関係なく様々な都道府県の記事が載る面です



ブロック	1 週	2 週	3 週	4 週
北海道	北海道・東北版	地方総合版	北海道	東日本地方総合版
東北			県版（岩手、福島） ※青森、宮城、秋田、山形は「東北各支局の話題」	
関東	関東版		県版（茨城、栃木、群馬） ※埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨は首都圏版	
東海	東海版		中日本地方総合版	地方総合版
北信越	北信越版			県版（新潟、長野） ※富山、石川、福井は北陸版
近畿	近畿版			県版（京都、兵庫） ※滋賀、大阪、奈良、和歌山は地方総合版
中国	中国版		西日本地方総合版	地方総合版
四国	四国版			地方総合版
九州・沖縄	九州・沖縄版			県版（長崎、熊本、宮崎、鹿児島） ※福岡、佐賀、大分、沖縄は地方総合版